

市民に開かれた議会を目指して

～ 議会改革の取り組み ～

市民の皆様との意見交換会を開催しました

昨年3月に制定した「小都市議会基本条例」に基づき、開かれた議会を目指し、市民のみならず、議会を身近に感じていただける議会運営に取り組んでいます。その一環として、8月1日から5日まで市内5会場において、議会活動の状況を市民の皆様へ直接報告・説明するとともに、その活動や市政についての意見交換会を開催いたしました。各会場ともおおむね2時間を目標に総務文教・保健福祉・都市経済分科会より、小都市のこれから10年の方向性を決める「第5次総合振興計画」の修正箇所の説明報告をスライドを使って行いました。今回の議会だよりでは、意見交換会で出された質疑やご意見の一部、また、アンケート結果等を掲載いたします。

総務文教分科会

総務文教分科会では、学校給食についての質疑・意見が非常に多く、「子供たちの食の安心安全を第一に考え、計画的なプランをたて取り組んでほしい」「小学校で中学校の給食を賄うよう

な経費のかからない有効な活用方法の検討をしたらどうか」「地産地消の状況について」「自校方式・センター方式の詳しい説明をしてほしい」などの意見が出されました。校区公民館についても、「コミュニティの中心となる各校区公民館の建設・整備を早急に完結してほしい」「アクセス面での取り付け道路の整備の要望」「今後、生徒減少による空き教室を有効利用したらどうか」など要望が大半をしめ、そのほかにも、「通学区域の調整や課題の見直しについて」などの質疑や意見を頂きました。



▲老朽化が進んでいる小都市立給食センター

保健福祉分科会

保健福祉分科会では、新たに加えた「レセプト分析に対する質疑が最も多く、「レセプトとは何か」「点検と分析の違いは」などの質疑があり、「レセプト」の説明から、分析の活用方法・効果といった内容の説明を行い、国保の現状や関係機関との連携など広範囲にわたり、医療関係の質疑を頂きました。そのほかにも福祉行政については、「民生委員の負担が大きい」「もっと効率よく各課の連携が取れないものか」など、健康講座への支援拡大や似通った事業の整理を行うことについての要望があり、また、老人クラブの今後の在り方、うつ・認知症対策など、ますます進む高齢化の深刻な現状についてご意見を頂きました。

※レセプト分析 診療報酬明細書（レセプト）は医療の結果であり、これを分析する事により予防する対象者、疾患を絞り込む事が出来ます。

都市経済分科会

都市経済分科会では、公共交通に関する意見が多く、市民の交通手段を確保してほしい」「エレベーターの設置や以上のバリアフリーの充実」など交通弱者対策についてご意見を頂きました。小郡の基幹産業である農業についても後継者問題、収益型農業などについても意見があり、産業についても企業誘致や、観光と農・工・商の連携など沢山のご意見を頂きました。下水道については、「公平に迅速に対応してほしい」といった要望も数多く頂き、それらに関係するインフラ整備や市街化調整区域の問題など、多くのご意見を頂きました。



▲段差のある駅トイレの出入口



▲三国校区公民館

東日本大震災を受けての地域防災に関する「防災計画の見直し」「自主防災組織の確立」今後の玄海原発対応や地域コミュニティ構想に関し、市の方向性が見えない。また、行政区からの要望についても、どのように決められているかチェックしてほしい。などこれから取り組まなくてはならない課題についても貴重なご意見を頂きました。市議会に対しても、もっと緊張感と危機感を持ってやってほしい。今後、重要課題については、議会として議員全員で取り組んでほしい。十分なチェック機能を果たしてほしい。といった厳しいご意見も頂きました。

市政全般について

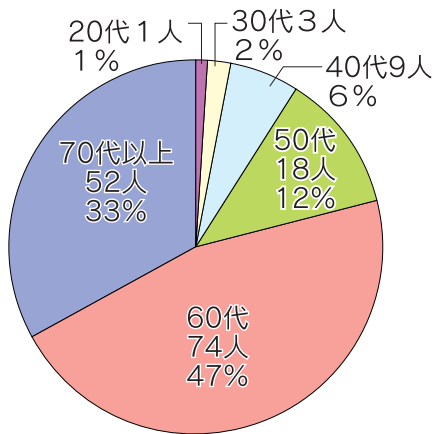
第1回 小郡市議会 意見交換会 アンケート結果 (回収率 63.6%)

平成 23 年 8 月 1 日～8 月 5 日に開催しました標記意見交換会において実施しましたアンケート結果は次のとおりでした。多くの皆様のご参加とご協力ありがとうございました。

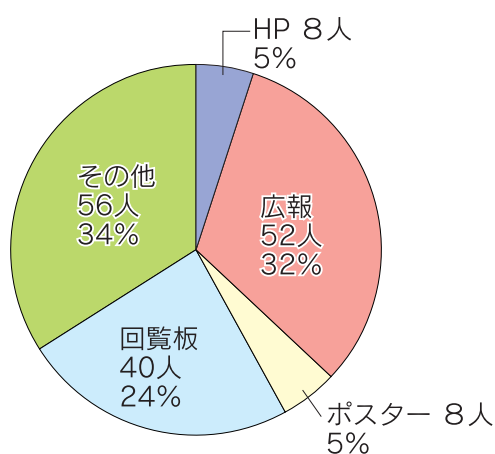
※アンケート結果につきましては、無回答、複数回答等により、合計があわない場合があります。

	立石校区 公民館	あすてらす	小郡交流 センター	三国校区 公民館	東野校区 公民館	合計
意見交換会参加者 (人)	58	33	38	64	54	247
アンケート回収 (人)	31	25	25	41	35	157
アンケート回収率 (%)	53.4	75.8	65.8	64.1	64.8	63.6

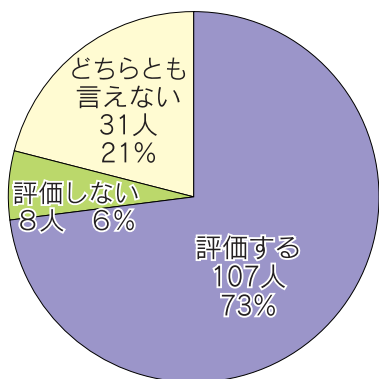
1問. あなたの年代は?



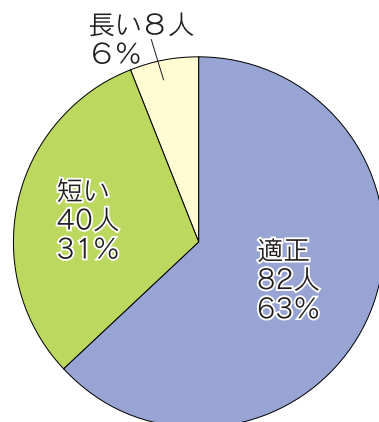
2問. 開催を知った情報源は?



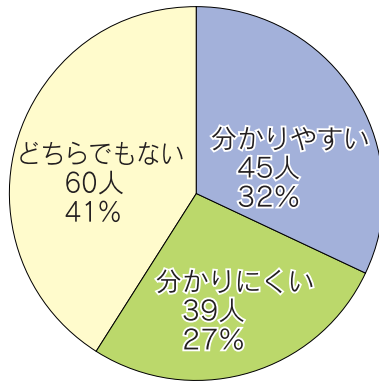
3問. 意見交換会の取り組みについて



4問. 開催時間はどうでしたか

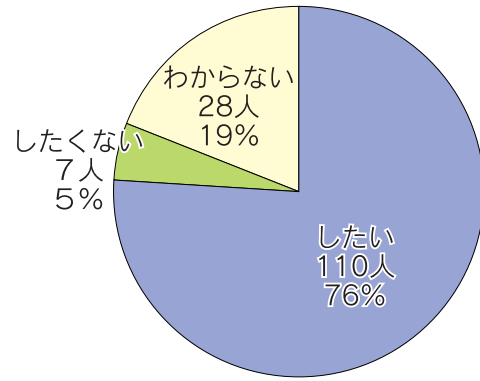


5問. 説明、資料はどうでしたか



▲立石校区公民館

6問. 次回参加したいですか



▲総合保健福祉センターあすてらす

アンケートのまとめ

意見交換会参加者の皆さんから頂いた、アンケートの一部を紹介いたします。

具体的にどう進み、取り組んでいくかが大切な事である。議会と市役所との緊張感が薄いと感ずる。

直接意見を聞いていただけ時間が短かったが、とてもよいことだと思う。また開催して欲しい。

若い人の参加が無かったのが気がかり。(若い方の意見もあつた方がいいのでは。)

エネルギー問題を市として検討してあれば広報等でお知らせいただくとありがたい。

基本構想から完結迄の各段階に於いてこの種の会合を多く開催される事を希望する。

今回の意見交換会は、情報公開の一環として、貴重な取り組みだと思った。

意見交換会としては時間が足りない。

議会と市民との接点が少ないので、このような会合を増やし議員活動が見えるようにすべき。

住民の市政への関心向上に効果があると思う。

議会と市民が少し近づけたと思う。今まで議会が何をしていたかが分かった。

建設的な意見がたくさん出て素晴らしい。議員も常に責任感を抱いて業務遂行していると思う。一丸となって頂くことが大事だと思う。

初めてだったが、活発な質問があり、みんな行政に対して期待があると思う。度々お願いしたい。

小郡市の現状について知ることが出来勉強になった。

大変良い取り組み。これからも定期的に開催していただきたい。市報等では分からない事もたくさんあり、勉強になった。いちばん身近な我が地域、我が市の将来についてみんなで考えていくことは大変意義深いと感じた。

開催は一本にし、文化会館等を利用されたらいいか(3時間程度)。

現場の大変さは、現場に足を運び、話を聞き、現場に立ち、感じる事が第一歩だと改めて感じた。

今回の意見交換会では、多くの市民の皆様から貴重な意見や提言を頂きました。これからも



▲小郡交流センター

これからの議会の取り組み

今回の意見交換会では、多くの市民の皆様から貴重な意見や提言を頂きました。これからも議会は、小郡市議会基本条例に基づき情報公開と市民参加を基本とし、積極的に、このような場を設けて意見の収集を行って参ります。市民生活及び市政の現状を把握するとともに、政策立案能力の向上に努め、合わせて議会での意思決定に関する説明責任を果たして参ります。今回頂きました、ご意見・ご要望は議会全体で受け止めさせていただきます、これからの議会活動に活かして議会全体で取り組んで参ります。ご参加頂きました皆様には、深く感謝致します。ありがとうございました。